

第2セッション 『家族支援』 事前アンケート

当日グループに分かれて話し合いを行う際のグループ分け、討議内容の参考にさせていただきます。下記アンケートに御回答ください。御協力よろしくお願いたします。

施設名：	施設の市町村名：					
施設の設置主体： 1. 市町村 2. 社会福祉法人 3. NPO法人 4. 民間企業						
参加者氏名：	性別： 男・女					
参加者の職名職種：	勤務形態					
参加者の勤務年齢： 1. 1～5年 2. ～10年 3. ～15年 4. ～20年 5. 21年以上						
施設形態： 1. 完全単独通所 2. 親子通所 3. 単独・親子通所併用 4. その他						
1日利用定員： 1. 10名 2. 20名 3. 30名 4. 40名 5. 50名						
利用児童の障がい特性について 特性とその人数も教えてください。該当なし、1～5名ずつ～15名以上						
	該当なし	1～5名	6～10名	11～15名	16名以上	
知的障害(染色体異常:ダウン症等)						
身体障害(脳性麻痺等)						
精神障害(発達障害:ADHD, ASD, PDD等)						
難病						
医療的ケア児						
視覚、聴覚、内部障害						
重複障害						
その他						
直接支援で療育に関わる職員の配置人数 1. 1～5人 2. ～10人 3. ～15人 4. ～20人 5. 6. 7. 31年人以上						
配置している職種について 勤務形態を教えてください。						
	正規職員	契約職員	パート、アルバイト	臨時職員	委託	採用なし
施設長						
児童発達管理責任者						

児童指導員						
保育士						
保健師						
看護師						
理学療法士						
作業療法士						
言語聴覚士						
心理士						
事務						
給食調理員						
バス運転手						
用務員						
栄養士						

【家族支援について】

グループ討議の際の参考としてテーマ毎の以下の設問に御回答の上、それぞれ困っていることや工夫していること、実践していること、大切にしていることについて自由筆記で御回答ください。それぞれのテーマ毎に、保護者への話し方や連絡帳等での伝え方、寄り添い方などについて、成功例や失敗例なども含め、話し合いの中で共有したい内容について具体例に教えてください。

保護者とのコミュニケーションの取り方について困っていることや失敗例はありますか？ ある ない

あると回答された方へ、コミュニケーションの取り方で困っていることや失敗例について具体的に教えてください。

保護者とのコミュニケーションの取り方について工夫していること、実践していること、大切にしていることや成功例があれば教えてください。

きょうだい支援で困っていることや失敗例はありますか？

ある ない

あると回答された方へ、きょうだい支援で困っていることや失敗例について具体的に教えてください。

きょうだい支援で工夫していること、実践していること、大切にしていることや成功例があれば教えてください。

心の問題を抱えている保護者対応で困っていることや失敗例はありますか？

ある ない

あると回答された方へ、心の問題を抱えている保護者対応で困っていることや失敗例を具体的に教えてください。

心の問題を抱えている保護者対応で工夫していること、実践していること、大切にしていることや成功例があれば教えてください。

多国籍の保護者対応で困っていることや失敗例はありますか？

ある ない

あると回答された方へ、多国籍の保護者対応で困っていることや失敗例を具体的に教えてください。

多国籍の保護者対応で工夫していること、実践していること、大切にしていることや成功例があれば教えてください。

参加したいグループ討議の希望のテーマを教えてください。

1. きょうだい支援
2. 心の問題を抱えている保護者対応
3. 多国籍の保護者対応

助言者への御質問などがありましたら御記入ください。

このセッションについての御希望等がございましたら御記入ください。

本書式でアンケートを回答される方は、下記あてに FAX もしくは、メールで送信してください。

新座市児童発達支援センター 小林・星加 宛て

TEL 048-485-9783

FAX 048-485-9784

メール ashitayell@city.niiza.lg.jp